

0~5
歳児

保育環境

どの子どもも輝く
保育の組み立て方講座
番号 561 7月25日(木)
10:00~16:00平井由美子(芸術教育学校客員研究員、元保育園園長)
定員 40名 受講料 8,300円 東京会場/中野サンプラザテキスト
必携 書籍
番号 E9 『芸術教育94号』 1,080円

子どもたちの自由な表現は、発達の順序性を踏まえた上で、「やってみよう」という気持ちにさせてこそ豊かな活動になります。生活の中で、領域のつながりをもたせた総合的な保育の考え方や組み立て方を学びます。

- 発達段階にみる「今、大切な活動」を探る
- 子どもの成長発達と保育環境
- 表現力を育む活動の組み立て方の考え方
- 実践紹介 松岡木綿子「おはなしあそび・ことばあそび」



受講生の声

幼稚園からこども園になったので、乳児の保育のポイントも学べてよかったです。 保育者としての基礎能力をもっと伸ばしていきたいと思いました。

子どもと一緒に
自然あそび講座
番号 562 7月26日(金)
10:00~16:00高橋京子(ウレシバモシリ保育と自然をつなぐ研究会主宰)
定員 48名 受講料 8,300円 東京会場/中野サンプラザテキスト
必携 書籍
番号 K4 『決定版!12カ月の自然あそび87』 1,944円

「自然」は子どもに多くの発見と感動を与えてくれます。自然の中で見つけたものを保育室に持ち込んだり、日常の保育を外に持ち出したり、保育環境を少し変えるだけで子どものあそび込む力を引き出します。保育者も子どもと同じ目線で身近な自然を楽しみましょう。

- 自然とのあそびの演出法「形」「色」「手触り」など五感を通して仲間をみつめよう
- 葉っぱ、小枝は自然あそびの王様!
- もっと増やそう!「自然あそび」プログラムのアイデア

*講義も自然あそび体験も室内で行います



受講生の声

自分(保育者)が体験して楽しかったし、葉っぱでこんなに色々な遊びが展開できると知って驚きました。

グループワークがあり、すぐにできる企画を共有できました。難しく考えずに、保育に活かそうです。

子どもが豊かに遊びこめる
保育環境づくり講座
番号 563 8月1日(木) 講座
番号 564 8月5日(月)
10:00~16:00*講座番号563と564は同じカリキュラム
星 順子(東洋英和女学院大学 准教授/おもちゃコンサルタント)
定員 各50名 受講料 各8,300円 東京会場/中野サンプラザテキスト
必携 書籍
番号 E6 『親から頼りにされる保育者の子育て支援』 2,160円

子どもたちを観察する中で、日々の悩みの解決法が見えてきます。子どもたちが遊びたいと思う場づくりや、遊びこめるための保育者の配慮などを、考えてみましょう。

- 保育者の悩みの中に、環境をよく変える糸口をみつける
- 子どもと楽しむおかたづけの目的と工夫
- もっとできる人的・物的環境の改善
- グループワーク 保育環境のアイデアや課題を共有



受講生の声

環境設定のさまざまなアイデアが聞けてよかったです。

子どもと過ごす時間が長い保育室の環境を少し工夫するだけで遊びや主体性が発展していくのだとあらためて感じました。

学びを見える化するための
記録づくりと活かし方講座
番号 565 8月5日(月)
10:00~16:00森 真理(鶴川女子短期大学教授/世界幼児教育機構 日本委員会理事)
定員 80名 受講料 8,300円 東京会場/中野サンプラザテキスト
必携 書籍
番号 E4 『子どもの育ちを共有できるアルバム ポートフォリオ入門』 1,728円

子どもの日々の成長の姿や学びを可視化する「ドキュメンテーション」や「ポートフォリオ」など、記録づくりの視点と内容について基本的なことを学びます。保育者同士・保護者と共有して、よりよい保育の創造に活かしましょう。

- 子どもの発達や思いに寄り添う記録づくりとは
 - 育ちや学びを見える化する記録づくりと活かし方
 - 昨今の日本・世界の乳幼児教育・保育の展開
 - 子どもの育ちを共有する記録づくりの基本
 - 実践の面白さと学び
- [実践報告]伊藤美帆(認定しらゆりこども園 教頭)

受講生の声

ポートフォリオは難しそうと感じていましたが、「今」を記録できれば大丈夫というハードルの低いイメージが持てました。

保育をしながら写真を撮ることなど物理的な難しさを感じていますが、できることから少しずつ頑張りたいです。

